YAMAHA

2009.11

ギガアクセスVPNルーター

RTX1200

希望小売価格〈税込〉123,900円（本体価格118,000円）
JANコード:49 60693 23413 6
認定番号: ACD08-0311001 / L08-0026

RoHS対応

消費電力	発熱量	スループット 最大	VPNスループット 最大	IPsec 対地数
16w	57.6kJ/h (13.8kcal/h)	1Gbit/s	200Mbit/s	100

本商品は、株式会社NTT ドコモがモバイル環境の更なる発展と進化を目的として主催している「docomo Prospart Program（ドコモ・プロスパート・プログラム）」に登録された商品です。本商品は、ヤマハ株式会社が設計・製造する商品であり、本商品の品質等に関して株式会社NTT ドコモが保証するものではありません。

オプション

RTX1200用microSDカード
MSD1-002GTY
希望小売価格:オープン価格
（SD変換アダプター付き）

中小規模拠点向け 次世代VPNルーター標準機

Features

ギガビットイーサネット搭載

◎ 全ポートでギガビット（1000BASE-T）対応
◎ 8ポートスイッチングハブ搭載
小規模オフィスなら追加のハブが不要
ギガ対応で、ボトルネック解消
◎ スループットは最大1Gbit/s、VPNスループットは最大200Mbit/s

ルーター運用性の向上

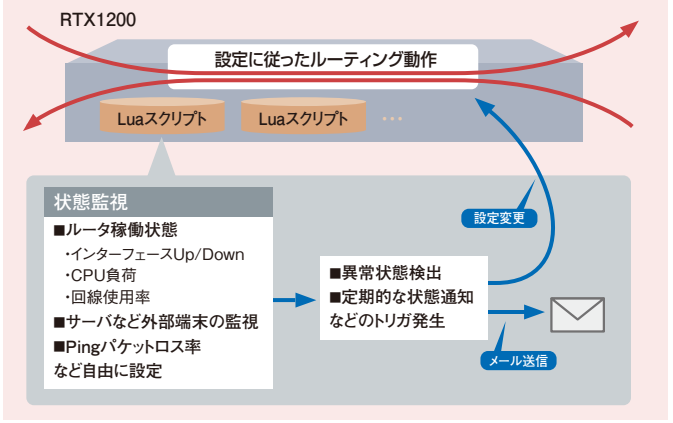
◎ microSDスロット搭載
microSDメモリのファームウエア、設定情報からルーターを起動
ログ・統計情報などを保存可能
◎ パワーオフ・ログ保存機能
電源スイッチを切っても、メモリ上のログをルーター内部に保存
◎ FOMAリモートセットアップ
RTX1200にFOMAを接続することで遠隔からルーターをセットアップ

携帯データ端末によるデータ通信

◎ USB型データ端末を大幅拡大
対応携帯キャリア（2009年11月現在）
NTTドコモ
イー・モバイル
IIJモバイル
日本通信
ソフトバンクモバイル
ウィルコム
USB型データ端末の詳細対応状況は弊社ホームページをご参照ください
◎ 携帯電波の受信レベル取得機能

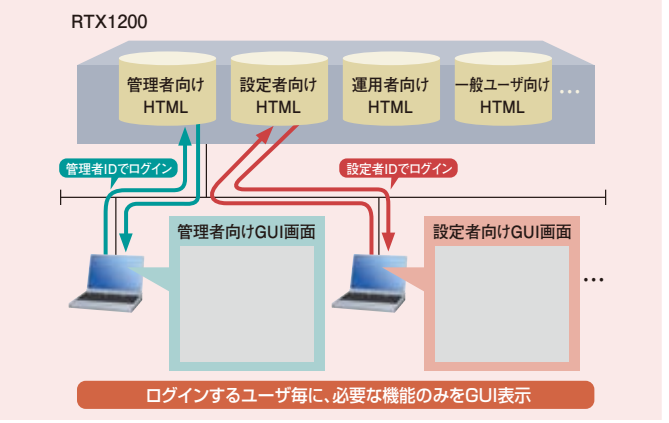
Luaスクリプト

ご使用環境に適合した動作規則をLua言語でプログラミングしRTX1200内部で動作させることで、環境変化に追随し常に最適な設定でRTX1200を動作させることが可能になります。



カスタムGUI

RTX1200内部にユーザ独自のHTMLファイルを用意することで、管理者向けや設定者向けなど様々なユーザ権限毎のページを個別に作成できるようになります。



※ヤマハルーターは、静岡県浜松市で設計・静岡県袋井市で生産しております。

各部名称

LANポート
・全10ポートにギガビットイーサネットを採用
・LAN1は、8ポートのスイッチングハブ

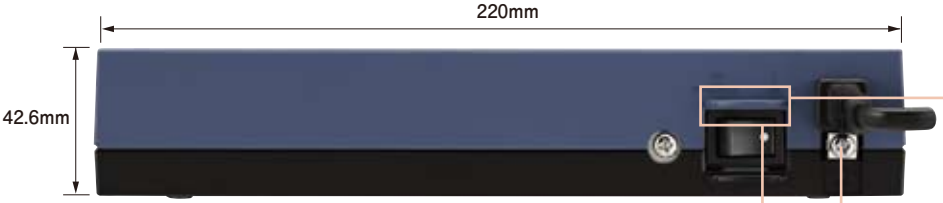
ISDN S/Tポート
・信頼性の高いISDNや高速
ディジタル専用線を利用可能

ダウンロードボタン
・ファームウェア更新
・バッチファイル実行
・Luaスクリプトの実行
・携帯電波の
受信レベルの表示

コンソール
・設定用

microSDスロット
・ファームウェア、コンフィグの
保存・実行
・ログ、統計情報の保存
・バッチファイルの保存と
実行結果の保存

USBポート
・FOMAを使った
リモートセットアップ
・USB型携帯データ
端末による通信



電源スイッチ・ガード
・誤操作防止

電源スイッチ
・パワーオフ・ログ保存機能
電源スイッチを切ってもログが消えない新機能

アース端子

主な仕様表

	RTX1200
希望小売価格<税込み>	123,900円（本体価格:118,000円）
JANコード	49 60693 23413 6
認定番号	ACD08-0311001 , L08-0026
対応回線およびサービス網（※1）	FTTH（光ファイバー）、ADSL、CATV、ISDN、高速デジタル専用線、IP-VPN網、広域イーサネット網、フレームリレー網、携帯電話網（※2）
LANポート	3ポート（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、ストレート/クロス自動判別）　※LAN1ポートは8ポートスイッチングハブ
LAN1スイッチ機能	ポート分離、LAN分割（ポートベースVLAN）、ポートミラーリング
WANポート	任意のLANポートを利用可能
ISDN S/Tポート	1ポート（終端抵抗ON/OFF可能）
USBポート（※3）	1ポート（USB 2.0 Type-A、給電電流:最大500mA、USBメモリ/USB型データ通信端末に対応）
外部メモリポート	SDHC対応microSDスロット×1、USBポート（USBメモリ）×1
コンソールポート（設定用）	1ポート（D-sub9ピン、DTEモード固定、9600bit/s）
Flash　ROM	16MB（ファームウェア:2組、Config:5組/履歴機能あり）
RAM	128MB
動作環境条件	周囲温度0～40℃、周囲湿度15～80%（結露しないこと）
電源	AC100V(50/60Hz)、平行2極プラグ、アース端子
最大消費電力（最大消費電流、発熱量）	16W（0.31A、57.6 kJ/h = 13.8 kcal/h）
電波障害規格、環境負荷物質管理	VCCI　クラスA、RoHS対応
外形寸法	220（W）×42.6（H）×270（D）mm（ケーブル、端子類は含まず）
質量	1.5kg
付属品	LANケーブル（1本:3m）、取扱説明書（1冊）、保証書、CD-ROM（1枚:[PDF]取扱説明書・コマンドリファレンス・設定例集、[ソフトウェア]RT-FileGuard、ヤマハVPNクライアントYMS-VPN1お試し版）、シリアルケーブル（1本:クロスタイプ）
スループット（※4）	最大1Gbit/s
VPNスループット（※5）	最大200Mbit/s
ルーティング対象プロトコル	IP、IPv6（ブリッジとIPXは除く）
IPルーティングプロトコル	RIP、RIP2、OSPF、BGP4
IPv6ルーティングプロトコル	RIPng
WANプロトコル	PPP、PPPoE、MP、フレームリレー
PPPoEセッション数	20
認証機能	RADIUS、PAP/CHAP、MSCHAP/MSCHAPv2、ISDN識別着信（i）
管理プロトコル	SNMP
プログラム管理	コンフィグ多重（履歴機能）、ファームウェア多重（スケジュールまたは手動による切替可能）、外部メモリ（microSD、USBメモリ）に保存されたファームウェア・コンフィグの優先起動、WWW設定画面でのリビジョンアップ、DOWNLOADボタンによるリビジョンアップ、TFTPによるアップデート（最新プログラムはホームページ上に公開）
ロギング機能	メモリに蓄積、SYSLOGでの出力、外部メモリ（microSD、USBメモリ）への出力、パワーオフ・ログ保存
ログ記憶容量	最大10,000行
VPN機能	IPsec（VPN機能、NATトラバーサル、XAUTH）+AES、3DES、DES（暗号機能:ハードウェア処理）+IKE（メインモード、アグレッシブモード）+PPTP（VPN機能）+RC4（暗号機能）（※6）
VPN対地数（IPsec）	100（最大設定可能数:100）
VPN対地数（PPTP）	4（最大設定可能数:100）
VPN対地数（IPsec+PPTP）（※7）	100（最大設定可能数:100）
QoS機能（制御方式）	優先制御（帯域制限可能）、帯域制御（Dynamic Traffic Control、帯域分割、CBQ（i）、WFQ（i）、Dynamic Class Control、VPN QoS（※8）、帯域検出、負荷通知
閉域サービス用機能	タグVLAN、IPv6マルチキャスト（MLDv1、MLDv2、MLDプロキシ）
タグVLAN（IEEE 802.1Q）	LANごとに32 ID
アドレス変換機能	NAT、IPマスカレード、静的NAT、静的IPマスカレード（20,000セッション）
IDS（IPv4不正アクセス検知）	LAN側/WAN側のIN/OUTに適用、IPヘッダ、IPオプションヘッダ、ICMP・UDP・TCP・FTPなどのカテゴリで31種の不正アクセスを検出可能、Winnyフィルタ、Shareフィルタ
バックアップ機能	VRRP（冗長構成）、フローティングスタティック、VPNにバックアップ、イーサネットにバックアップ、ISDNにバックアップ（i）、バックアップメール通知
ip keepalive対地数（※9）	100

※2009年11月現在の情報です。仕様は予告なく変更することがあります。

（i）　ISDN環境でお使いいただく場合にご利用いただけます。
（※1）ADSL、CATV、FTTH（光ファイバー）等の回線との接続には、別途ADSLモデム、ケーブルモデムまたはメディアコンバーターが必要です。ATM回線との接続には、ATM-TAが別途必要です。
また、複数のパソコンでの使用を認めていないプロバイダもありますので、契約内容をご確認ください。
（※2）USBポートにUSB型データ通信用端末を接続してご利用いただきます。対応端末については弊社Webサイトをご覧ください。
http://www.rtpro.yamaha.co.jp/RT/docs/mobile-internet/index.html
（※3）全てのUSBメモリの動作を保証するものではありません。USB HUBは利用できません。
（※4）スループット値は、SmartBitsによる測定値（NATなし・フィルタなし:双方向）です。
（※5）AES+SHA1利用時のSmartBitsによる測定値（双方向）です。
（※6）本製品は、RSA Security Inc.のRSA（R）BSAFE（TM）ソフトウェアを搭載しております。
RC4およびBSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
（※7）IPsecによるVPN設定とPPTPによるVPN設定を併用した合計数です。例:　26（IPsec設定数）+4（PPTP設定数）=30。
PPTP設定数は最大4。
（※8）IPsecトンネル内でQoSを適用することです。
（※9）VPNやネットワークバックアップ機能などを併用せず、IP keepalive機能を監視に利用する場合の対地数です。

YAMAHA
感 動 を ・ と も に ・ 創 る

製造元
ヤマハ株式会社
サウンドネットワーク事業部
〒430-8650　静岡県浜松市中区中沢町10-1
2009年11月作成

お問い合わせ先

カタログコード　MRTLEAF10